

## 第2回たまな未来カフェ開催結果

### 1. 開催概要

#### (1) 目的

第2次玉名市総合計画の策定にあたり、昨年度、今後、どういうまちを目指していくのか、市民が話し合う「未来カフェ」を開催し、そこで得られた意見を踏まえ、将来像を示した基本構想（案）がまとめられた。

今回は、その第2弾として、将来像の実現のために、各目標で具体的に何に取り組むべきか、市民の話し合いを通じて得られる意見を施策検討の参考資料とするために、開催する。

#### (2) 開催日時・会場


日時：6月18日（土）13：30～16：00




会場：玉名市文化センター

#### (3) 参加者数

44名

#### (4) 当日のプログラム

時間	内容	
13：00	会場・受付	
13：30 (10)	1. 開会 2. あいさつ 3. 進行役の紹介（福岡県まちづくり専門家：貞清）	
13：40 (5)	4. カフェ ①プログラムの説明 ・本日の進め方について	
13：45 (15)	②総合計画について ・カフェ開催の趣旨 ・総合計画策定の目的とスケジュール ・基本構想における将来像と基本目標について	
14：00 (20)	③グループ分け・自己紹介 ○話し合いたい基本目標にノミネート ①自然と暮らしを守る ふるさとづくり ②人と文化を育む 地域づくり ③賑わいと活力ある 産業づくり ④便利で快適な 都市づくり ⑤健康で安心な 福祉づくり ⑥公平で誇りの持てる 社会づくり (⑦健全な行政運営については、行政内部のこととして、今回の話し合いからは除く) ・ポストイットに話し合いたい基本目標の第1希望と第2希望を記入 ・まずは、第1希望で班分け（4～8人／班）	

	<p>(ノミネートの人数によっては、複数の基本目標の班を設定)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ノミネートの少ない基本目標など、第2希望への移動の了解を得て、人数調整</li> </ul> <p>○自己紹介</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・班内で、お名前・お住まい</li> <li>・基本目標を選んだ理由を一言</li> </ul>	
14:20 (20)	<p>④基本目標の実現に向けての取り組みは？</p> <p>○基本目標の共有</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・説明された基本目標について、 「これからのまちづくりで大切にしたいことや現状」 について、ポストイットに記入し話し合う。</li> </ul>	  
(40)	<p>○基本目標の実現に向けて何をすべきか？</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本目標に関連して 「既に行っている取り組みや知っている取り組み」 基本目標の実現に向けた 「こんなことを、こんなことはなどの新たなアイデア」 について、ポストイットに記入し話し合う。</li> <li>・取り組みの考え方が同じもの（ポストイット）を分類し、タイトル（「〇〇活動」「××プロジェクト」等のフレーズをつけてまとめる。</li> </ul>	
(20)	<p>○取り組みの役割分担</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・分類したものを踏まえ、 「私たち（市民）ができること、できそうなこと」 をポストイットに記入し、関係する分類に貼付する。</li> </ul>	
15:40	⑤発表	
16:00	5. 閉会	

10年後の玉名市を話し合う

# たまな



# 未来カフェ

第2回

市では現在、平成29年度から10年間で進めるまちづくりの、基本的な指針である総合計画の策定に取り組んでいます。

昨年10月に開催した「たまな未来カフェ」では、中・高校生を含め約70人の市民の皆さんが10年後の「玉名市の未来図は？」というテーマで語り合い、そこで出た案を第2次玉名市総合計画基本構想（案）に反映させたところです。

今回は、基本構想（案）に基づく具体的な施策について、  
例えば「このような計画を入れてほしい」「私は、こんなことができる」といった皆さんの想いを聞かせてください。



▲前回の様子  
付せん紙を使って意見を  
まとめていきます

## 日時

6月18日(土) 途中退席可  
午後1時30分～午後4時

場所 玉名市文化センター

対象 中学生以上

定員 100人(先着順)

## 申込方法

企画経営課 (TEL75-1213)  
へお申し込みください。

当日は、飲み物やお菓子などを  
用意し、カフェのようにつる  
げる空間にしたいと思います。



## 2. 各班の話し合いの結果

### (1) 自然と暮らしを守る ふるさとづくり

#### ①基本目標の実現に向けて大切にしたいポイント

- ・ 菊池川周辺や小岱山
- ・ ネットワーク
- ・ 遊び体験を通して子供たちの防災、自然保護を身に着ける
- ・ 蛍の住めるような環境へ
- ・ 自助、共助、公助
- ・ 菊池川とふれあう
- ・ 人々が安心して街を歩くことのできる街へ(交通安全)
- ・ 河川の環境保全・浄化
- ・ ごみ減量



#### ②既に行っている取組、取組のアイデア

タイトル	既に行っている取組	取組のアイデア	市民が出来ること
空き家対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 空き家対策条例</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 空き家を地域に譲ったら税金がかからない</li> <li>・ あまりに荒れたところは、勝手に整備してもよい条例</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 情報の提供</li> </ul>
資源再生	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 太陽光発電への補助</li> <li>・ 小学校で資源収集</li> <li>・ 資源回収</li> <li>・ 授業内で、落ちているごみを拾い調査する。水の汚染度の調査。広用紙にまとめ、環境改善への提案</li> <li>・ ごみ減量などのためぼかし作り、石鹸作り</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ペットボトル、空き缶の逆自販機の設定</li> <li>・ スtockヤード資源</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 無駄なものを買わない</li> <li>・ リサイクルできるものを買う</li> </ul>
街をきれいに	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 委員会、希望者で地域の清掃活動</li> <li>・ 河川の浄化</li> <li>・ 米のとぎ汁 EM 発酵液作り</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 河川や道路のごみ拾い、美しく保つ清掃</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 友人と清掃活動</li> <li>・ 地域挙げてのごみ拾い</li> <li>・ 身近な場所をきれいにする</li> <li>・ ごみを捨てず持ち帰る</li> </ul>
交通安全		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ふるさとメール</li> <li>・ 自転車の交通ルールの理解を促す</li> <li>・ 伊倉の中心地への大型車の乗り入れ禁止(時間帯を決めて)</li> </ul>	



ネット ワーク		<ul style="list-style-type: none"> <li>• ふれあいネットワーク</li> <li>• 学校から保護者への安心メール(防犯のお知らせなど)</li> </ul>	
マナー	・	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 自然環境について学習をする場を継続的に行う(学校だけでなく地域でも)</li> <li>• 街の中に、ゴミ箱ゾーンを設け、ごみの投げ捨て防止</li> <li>• たばこの投げ捨てなどを規制する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• マナーを守る大切さを子供たちに伝える</li> </ul>

### ③話し合いの様子

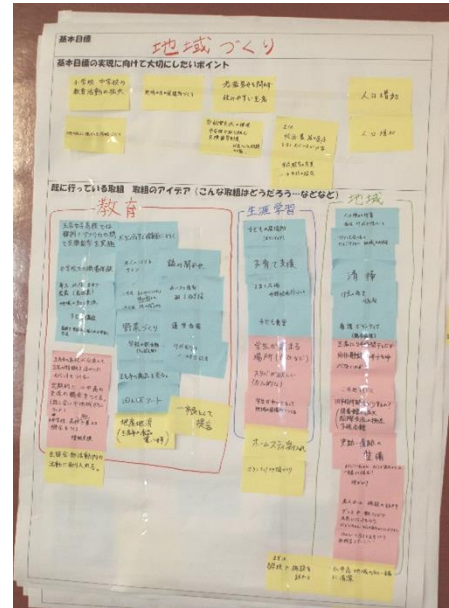


## (2) 人と文化を育む 地域づくり

### 【1班】

#### ①基本目標の実現に向けて大切にしたいポイント

- ・小中学校の教育活動の拡大
- ・地域に根差した学校づくり
- ・地域の方の居場所づくり
- ・老若男女を問わず住みやすい玉名
- ・国際交流の推進(市全体で取り組む交換留学制度)  
←金銭面などの工夫
- ・文化(絵画、書等)の展覧をするスペースが必要
- ・学校教育の充実
- ・小中学校の給食
- ・人口増加



#### ②既に行っている取組、取組のアイデア

タイトル	既に行っている取組	取組のアイデア	市民が出来ること
教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・玉名女子高では韓国及びアメリカと交換留学を実施</li> <li>・中学校での職場体験</li> <li>・専玉、北稜、玉女で若蔵(高瀬蔵)で地域の方々と交流</li> <li>・子ども講座(高校で夏休みに近くの小学生と交流)</li> <li>・ボランティアで保育園に行く</li> <li>・老人の集えるサロン</li> <li>・読み聞かせ</li> <li>・丸付けボランティア、読み聞かせ(小学校)</li> <li>・読み聞かせ(中学校)</li> <li>・野菜作り</li> <li>・学校の部活動(てっぱん部)</li> <li>・玉名市の商品进行</li> <li>・あいさつ運動</li> <li>・交通支援</li> <li>・通学合宿</li> <li>・行政進行中(小中学校統合)</li> <li>・田んぼアート</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・玉名市の高校が交流した玉名の特徴を生かしたイベントを作る</li> <li>・定期的に小中高の交流機会を作る(話し合いや地域ボランティア)</li> <li>・小中高同士で集まる機会を作る</li> <li>・情報交換</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒会、部活動内の活動に取り入れる</li> <li>・地産地消(玉名市の食品買います)</li> </ul>
生涯学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの居場所</li> <li>・子育て支援</li> <li>・子育て広場(母親の居場所づくり)</li> <li>・子ども食堂</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生が集まる場所(カフェなど)</li> <li>・スタバがほしい</li> <li>・学生が中心になって地域の居場所を作る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームステイ受け入れ</li> <li>・ボランティア仲間づくり</li> </ul>
地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人口増加対策(行政が行っている)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・玉名に24時間テレビかNHK 歌謡コンサートを呼</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まずは各学校で施設を訪れる</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>• マラソン大会時のだご汁づくり、地域の交流会</li> <li>• 清掃</li> <li>• 伊倉の歴史講座</li> <li>• 看護ボランティア(総合病院)</li> </ul>	<p>べないのか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• ご当地アイドル</li> <li>• 旧市役所跡をどうするの？ → 図書館の拡大、国際交流への拠点、子供会館</li> <li>• 史跡、遺跡の整備</li> <li>• おじいちゃん、おばあちゃんと一緒に住む(呼びかけ)</li> <li>• 老人ホーム・施設の訪問 ダンスや歌などで元気になってもらう。おじいちゃんおばあちゃんに寄り添う</li> <li>• 住みたいと思える住宅づくり(新幹線を活かしたい)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 小中高地域の方と一緒に清掃</li> </ul>
--	--	---	---

### ③話し合いの様子

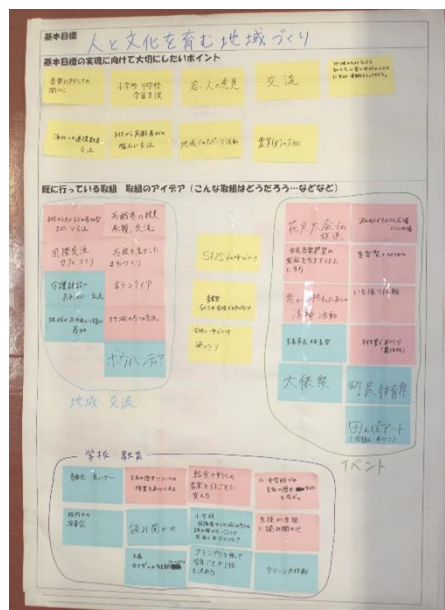




【2班】

①基本目標の実現に向けて大切にしたいポイント

- ・音楽に対するの関心
- ・海外との連携教育交流
- ・小中学校学習支援
- ・子供から高齢者までの幅広い交流
- ・若い人の意見
- ・地域でのスポーツ活動
- ・交流
- ・農業の文化(米)
- ・地域の文化などを知らない若い世代の人たちに文化・芸術を知ってもらう



②既に行っている取組、取組のアイデア

タイトル	既に行っている取組	取組のアイデア	市民が出来ること
地域・交流	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護施設へお手伝い、交流</li> <li>・地域のふれあい活動に参加</li> <li>・ボウハンティア</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子供から大人までの参加型スポーツ交流</li> <li>・国際交流カフェ作り</li> <li>・高齢者の授業参観・交流</li> <li>・高校を生かしたまちづくり</li> <li>・ボランティア</li> <li>・地域の方との交流</li> </ul>	
イベント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・玉名市民体育祭</li> <li>・大俵祭</li> <li>・町民体育祭</li> <li>・田んぼアート(田植え、稲刈り)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・花火大会での放送</li> <li>・市民音楽祭の宣伝を今まで以上にする</li> <li>・祭りなどが終わった後の清掃活動</li> <li>・たくさんの方が行ける広場、憩いの場</li> <li>・音楽祭を広める</li> <li>・芋掘り体験</li> <li>・手作業で稲刈り(農作物)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SNSでの呼びかけ</li> <li>・音楽祭</li> <li>・稲刈り(学校に呼びかけ)</li> </ul>
学校・教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽会</li> <li>・食バザー</li> <li>・校内での演奏会</li> <li>・読み聞かせ</li> <li>・カナダへの短期ホームステイ(玉高)</li> <li>・保護者や地域の方での読み</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・玉名の歴史についての授業を取り入れる</li> <li>・給食や掃除の音楽を日ごとに変える</li> <li>・小中学校での玉名の歴史・文化を学ぶ</li> <li>・生徒が生徒に読み聞かせ</li> </ul>	



	<p>聞かせ、丸付け、花植えなどボランティア（小学校）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グランプリを作って学年ごとで1位を決める</li> <li>・クリーン大作戦</li> </ul>		
--	---	--	--

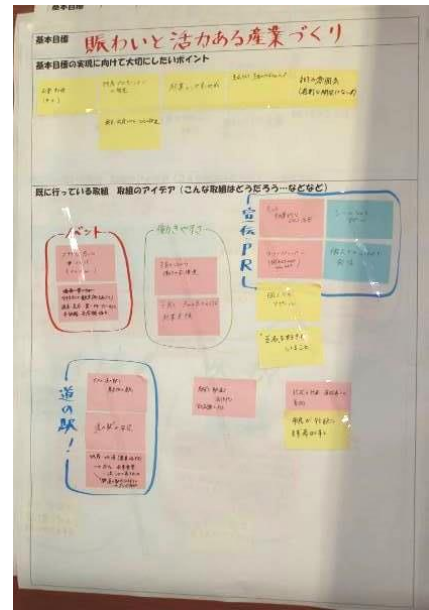
### ③話し合いの様子



### (3) 賑わいと活力ある 産業づくり

#### ①基本目標の実現に向けて大切にしたいポイント

- ・企業誘致(中小)
- ・起業のしやすい地域
- ・玉名らしさ、玉名のブランド力のアップ
- ・街の雰囲気(過剰な開発は無し)
- ・観光・物産プロモーション推進



#### ②既に行っている取組、取組のアイデア

タイトル	既に行っている取組	取組のアイデア	市民が出来ること
イベント		<ul style="list-style-type: none"> <li>・素敵なお感じのイベント(マルシェなど)</li> <li>・女性向け観光(まちを挙げて)温泉・美容・買い物・ツアー的な各旅館・各店舗協力</li> </ul>	
道の駅		<ul style="list-style-type: none"> <li>・大きな道の駅で農産物の直売</li> <li>・“道の駅”の開設</li> <li>・地産地消(農業活性)               <ul style="list-style-type: none"> <li>→カフェ、企業食堂一流シェフ売り込み</li> <li>→道の駅内レストラン(ブランド周知)</li> </ul> </li> </ul>	
働きやすさ		<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育てしながら働きやすい環境</li> <li>・FBiz・AmaBizのような企業支援</li> </ul>	
宣伝・PR	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シールなどでアピール</li> <li>・個人でのSNSで発信</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・もっと効果的なSNS活用</li> <li>・フリーペーパー(街歩きMAP カフェMAP)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人でのアピール</li> </ul>
その他		<ul style="list-style-type: none"> <li>・駅前・駅通り活性化 空き店舗を再生</li> <li>・行政の計画・催し物等への参加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・玉名を好きでいること</li> <li>・市民が行政にまず参加する</li> </ul>

### ③話し合いの様子

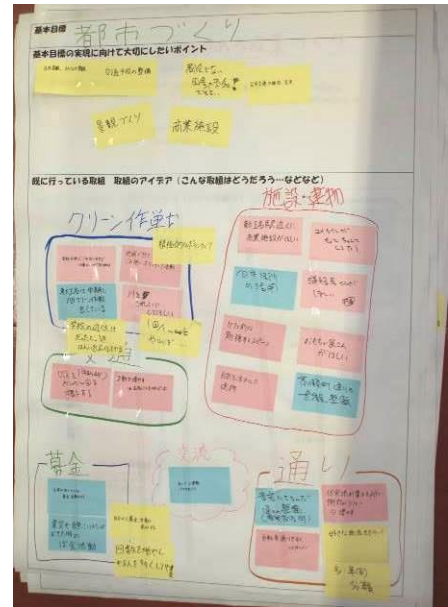


## (4) 便利で快適な 都市づくり

### 【1班】

#### ①基本目標の実現に向けて大切にしたいポイント

- ・自然景観、まちなみ景観
- ・交通手段の整備
- ・景観づくり
- ・都会でない田舎でもない玉名！
- ・商業施設
- ・公共交通の維持・充実



#### ②既に行っている取組、取組のアイデア

タイトル	既に行っている取組	取組のアイデア	市民が出来ること
クリーン 作戦	・専大玉名は学期に一回クリーン作戦をしている	・学校全体で、ゴミ拾いをす る(行事か授業かで取り組 む) ・地域で行うゴミ拾いボラン ティア活動 ・川をきれいにしてほしい	・積極的なボランティア ・学校の近くだけだったの を、範囲を広くしてやる ・週に一回やれば…
交通		・バスを循環式にする(学生は タダ) ・本数を増やす →玉名に人を呼び込む	
施設・建物	・高瀬町通りの景観整備 ・旧市役所の活用	・新玉名駅近くに商業施設が ほしい ・ゆめタウンがもっとちゃん としてたら ・洋服屋さんがほしい ・カフェ的な勉強するスペー ス ・おもちゃ屋さんがほしい ・自然を活かした建物	
募金	・災害が起きた時に募金活動 をする。 ・震災や自然災害が起きた時 の募金活動		・自分から募金活動に参加す る ・回数を増やし、やる人を多 くしてやる
交流		・あいさつ運動(大きな声で)	
通り	・音楽にちなんだ通りの整備	・自転車を通りやすくしてほ しい ・住宅地が集まる所に街灯が 少ないので増やす	・好きな曲を流せたら！ ・歩行者・車の分離



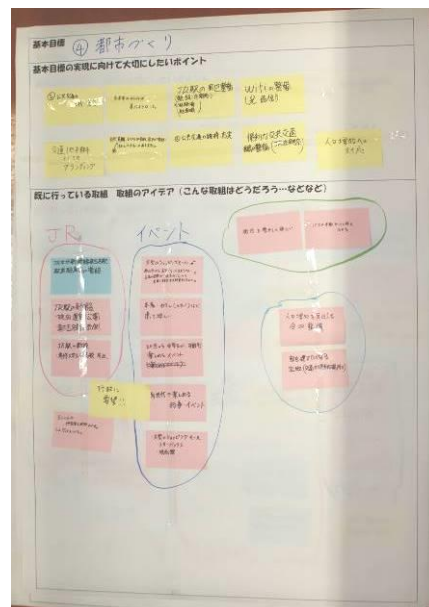
### ③話し合いの様子



【2班】

①基本目標の実現に向けて大切にしたいポイント

- ・公共交通の維持・充実
- ・玉名市のみんなが喜ぶようなこと
- ・JR 駅の周辺整備(駐輪場駐車場)
- ・交通拠点都市としてのプランディング
- ・Wi-Fi の整備(光通信)
- ・自然景観、まちなみ景観、歴史的景観、活力とにぎわいのある玉名
- ・便利な公共交通網の整備(J R 在来線)
- ・人口増加への対応



②既に行っている取組、取組のアイデア

タイトル	既に行っている取組	取組のアイデア	市民が出来ること
JR	・JR九州新幹線新玉名駅駐車場の増設	・JR 駅の新設(桃田運動公園、専大玉名高校西側、専修大学玉名高校周辺)	
イベント		<ul style="list-style-type: none"> <li>・大型ショッピングモール。他の市から玉名市に来るような…。玉名の自然や文化を残しつつ、お買い物をするところがほしい</li> <li>・本屋・カフェ(スタバ)など建てほしい</li> <li>・幼児から中学生が年齢別に楽しめるイベント</li> <li>・多世代で楽しめる行事・イベント</li> <li>・大型のショッピングモール(スタバ、映画館)</li> </ul>	
その他		<ul style="list-style-type: none"> <li>・街灯を増やしてほしい</li> <li>・バスの本数やバス停を増やす</li> <li>・人口増加を見越した受け皿整備</li> <li>・家を建てたくなる宅地(交通が便利な場所)</li> <li>・タマにゃんの知名度を増やす(もっとグッズを作る)</li> </ul>	・行政に要望!

### ③話し合いの様子



## (5) 健康で安心な 福祉づくり

### ①基本目標の実現に向けて大切にしたいポイント

- ・ 地域で支えあう健康づくり
- ・ 母子支援の充実
- ・ 一人暮らし高齢者の方への支援
- ・ 高齢者支援(健康支援)
- ・ 医療体制の充実
- ・ 健康づくりの推進
- ・ 医療保険制度の維持
- ・ TPO にあわせた保育サービス
- ・ 健康を維持する方法



### ②既に行っている取組、取組のアイデア

タイトル	既に行っている取組	取組のアイデア	市民が出来ること
地域福祉	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域の子供たちとの交流</li> <li>・ 地域の子供たちの見守り(登下校)</li> <li>・ 認知症サポーター講座、民生委員などの高齢者支援はある</li> <li>・ 保育サービスにあわせた生活。早朝出勤や残業、お付き合い(お通夜)が制限されてしまう</li> <li>・ しおかぜタクシーの利用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 年寄りを通える場を設ける</li> <li>・ 児童福祉施設がない</li> <li>・ 小学校低学年までの臨時預かりサービスがあったら助かります</li> <li>・ 買い物難民への支援、車が運転できなくなった時の生活支援</li> <li>・ 近所にどんな人がいるのか知っている人が限られている。認知症の高齢者へ地域で声掛けをしたり、見守るシステム作り</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域の方への見守り声かけ。子供たちの見守り</li> <li>・ 地域の見守りをしながらのウォーキング！地域も自分も元気で過ごす！</li> </ul>
健康	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 月に一回の健康教室(公民館等で)</li> <li>・ 健康体操(公民館)市民講座(自彊術他)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 足の弱った人、やる気のない人への呼びかけ、乗り合わせ、送迎バスの配備 →予算</li> <li>・ 送り迎えサービスあれば参加できる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自ら体操を習慣づけたり、誘い掛けをする</li> </ul>
医療	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医療施設が少ない</li> <li>・ 診療時間の終了が早い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 訪問医療の充実</li> <li>・ 小児科が少なく予防接種の病院をも少ない。休日受診も他県へ行く。市内で充実してほしい</li> <li>・ 健診施設の充実(健診内容)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 健康診断をおろそかにしない</li> </ul>



		<ul style="list-style-type: none"> <li>• 総合病院(中央病院)の診療科目の充実(医師確保)</li> <li>• 病院の診療時間の延長(夜間診療)</li> </ul>	
子育て	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 母子が集うための広場は幼稚園・保育園等様々なところにわりとある</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 公民館をベースにして母子自ら作るサークル活動</li> <li>• 受け身だけでなく地域の人々と一緒に作る</li> </ul>	

### ③話し合いの様子



## (6) 公平で誇りの持てる 社会づくり

### ①基本目標の実現に向けて大切にしたいポイント

- ・男女参画社会の実現
- ・コミュニティ活動に取り組む
- ・コミュニティ活動の充実
- ・その人らしい生き方
- ・人権擁護(アドボカシー)
- ・公民館活動(身近な活動)
- ・協力し合う地域
- ・本来人間はすべて素晴らしいということに気づくこと
- ・差別をなくすこと
- ・ノーマライゼーション(共生社会)
- ・身近な活動できる組織作り
- ・社会づくりは人づくり、人づくりは心づくり



### ②既に行っている取組、取組のアイデア

タイトル	既に行っている取組	取組のアイデア	市民が出来ること
花壇	・地域の花壇づくり 地域の方と花壇の管理花壇づくり		
地域交流	・文化財巡りや星空観賞会などの活動 ・地域のスポーツ活動	・公民館などでの地域の方との交流会を増やす ・地域史・文化の足跡を学ぶ場(ふりかえり) ・色々な社会のことを学ぶ機会を増やす	
学校活動	・人権作文、学校での人権学習 ・小学校文化祭への地域住民の方との参加 ・登下校の見守り ・玉名学、新聞を用いた授業		
男女参画	・PTA で啓発・啓蒙を行っているが…	・女性市議会議員をもっと選出してもらおう ・女性の議員を選出する方法として会議等への参加を進める、体験をしてもらう	
まちづくり	・まちづくり活動 ・街でのあいさつ運動 ・地域権利事業	・まちづくり統合事業(ワンストップ事業、各課をまたがる縦割り事業)	・自治会活動に参加参画する

	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 自治会の活動(地域清掃など)</li> <li>• 社会福祉協議会の活動(生活困窮等地域福祉活動)</li> <li>• 障害がある人々の地域清掃やパン販売</li> <li>• ふれあいネットワーク活動(住民間の繋がりを)</li> <li>• 公民館活動(健康づくり等)</li> <li>• 更生事業(保護司活動等)</li> <li>• 自立生活支援活動(地域包括支援センター)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 祭りイベント等の活性化</li> <li>• 田舎じゃないアピール</li> </ul>	
その他		<ul style="list-style-type: none"> <li>• 理解しあう</li> <li>• 自慢できるものを探す</li> <li>• 夢、目標を語る会を設ける</li> </ul>	

### ③話し合いの様子



### 3. 第2回たまな未来カフェ アンケート結果

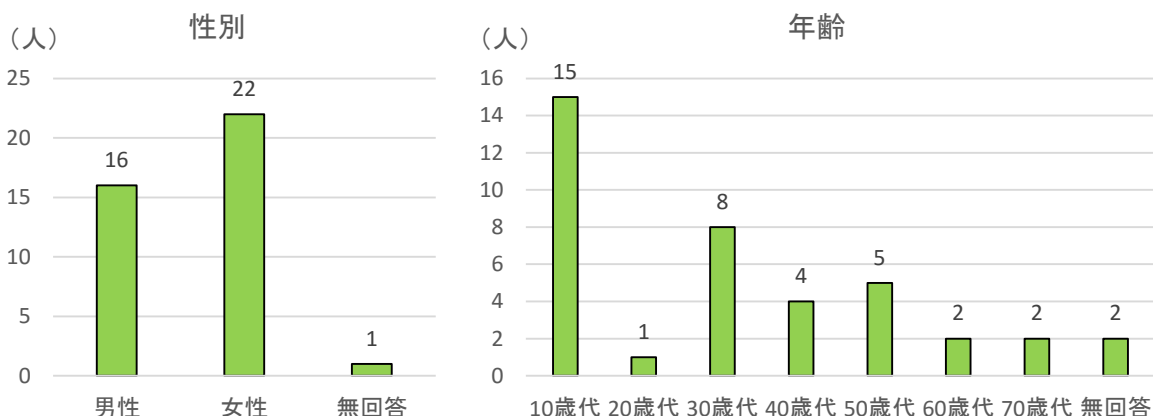
#### (1) 概要

- ・第2回たまな未来カフェ（以下、未来カフェ）参加者全員を対象として、今後の参考とするためのアンケート調査を実施した。
- ・参加者44人中39人（回答率88.6%）から回答を得た。

#### (2) 結果

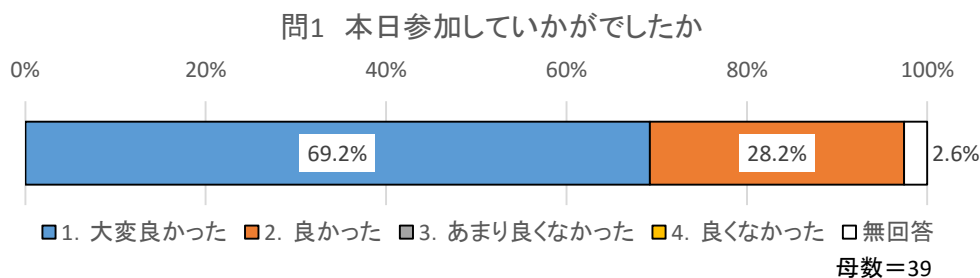
##### 性別と年齢を教えてください

- ・39人中、男性は16人、女性は22人、無回答が1人と、女性が半数以上を占めた。
- ・年齢では、「10歳代」が最も多く15人、次いで「30歳代」が8人、「50歳代」が5人であった。



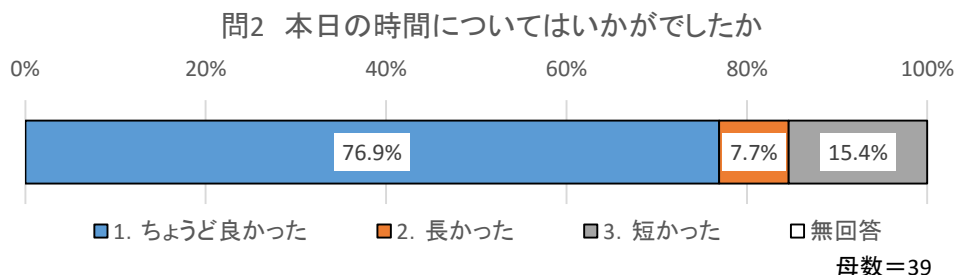
#### 問1 本日参加していかがでしたか

- ・「大変良かった」が最も多く約7割。無回答を除く全員が「良かった」と回答した。



#### 問2 本日の時間についてはいかがでしたか

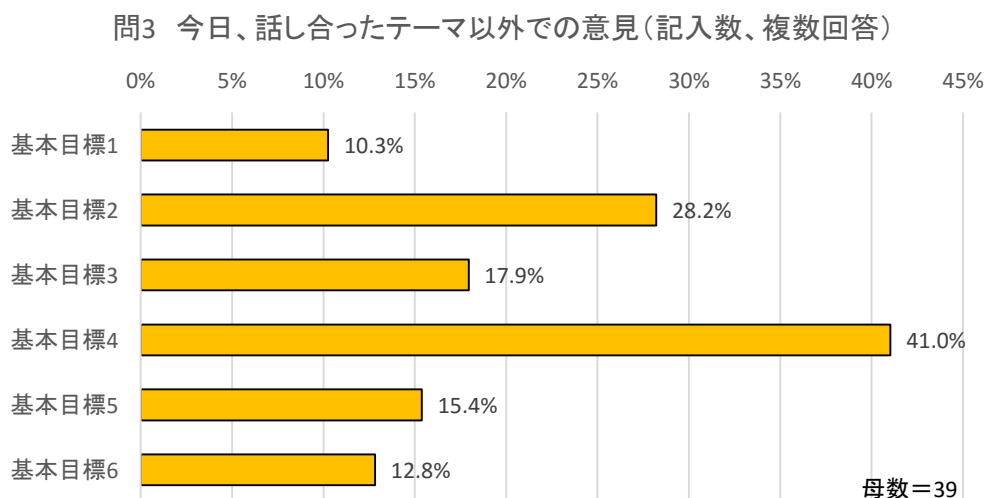
- ・「ちょうど良かった」が約8割。「長かった」「短かった」がそれぞれ1割であった。





問3 今日、話し合ったテーマ以外で、「こんな取り組みは出来ないか」や「私はこんなことができる」ということがあれば、是非、ご記入下さい

・「基本目標4」に対する意見が最も多く、次いで「基本目標2」、「基本目標3」であった。意見については、以下の通りである。



(基本目標1について)

タイトル	意見
ボランティア活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校全体で地域のごみ拾いなどをしたい。</li> <li>・小、中、高の学校内でボランティアに参加する機会をつくる。</li> </ul>
啓発	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然保護の大切さを伝えて行く。</li> <li>・環境の安全のためにいつ、何が起きてもいいようにできれば、今後、安心なまちづくりにつながる。</li> </ul>
河川活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・川での活動を行うことでふるさと玉名への愛情を。</li> </ul>

(基本目標2について)

タイトル	意見
高校を活かしたまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高校生の活用という意見には非常に賛成です。大学生は寄せ集まった感があり、卒業と同時に散っていくが、高校生は故郷に戻ってくる。大切に、まちを生き生きとさせてくれると思う。</li> <li>・玉名市の高校でイベントだったり、交流をして玉名を深める。</li> <li>・ボランティアなどをもっと入れていく。</li> <li>・今日の発表でもありましたが「高校を活かした」まちづくりは、考える必要があるように思います。</li> </ul>
学校(生徒)間の情報交換	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小・中・高・大の公私の枠を超えた情報交換。</li> <li>・小、中、高で集まる機会をつくりたい(中学校と高校であれば、受験等についての情報交換等をする)。</li> <li>・他の学校との交流。</li> </ul>
音楽の都 玉名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大人になっても音楽(楽器、吹奏楽など)が続けられる環境。</li> <li>・プロの方による演奏会やワークショップの実施。</li> <li>・学校の枠にとらわれない演奏会。</li> </ul>
ボランティア活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校、中学校での行事やボランティア活動に積極的に参加する(先生任せではなく、保護者も一体となり取り組みたい)</li> <li>・地域住民がこころよく参加できるボランティアを広げていく。つながっていることで、地域のことがすぐまとまる。</li> </ul>
スポーツ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国見市の「サッカー」などまちをあげて強化指定のスポーツ。</li> </ul>
心のケア	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不登校生の心のケア。</li> </ul>

国際交流	・交換留学生の受け入れを増やしたり、研修という仕事に来ている外国人の方との交流をして、玉名に良い印象を持ってもらいたい。国際交流ができてるのは、子供たちの自信にもなると思う（将来、海外で活躍するかも）。
教育水準	・小、中学校の教育水準を上げて欲しい。
学校給食	・学校給食の内容見直し（既に行っている県もありますが、必ずしも牛乳は必要ありません。カルシウムなど他の食材で補い、食の欧米化から和食への見直しを願います）。
歯磨き	・フッ素についても、今一度安全性を考慮して下さい。

(基本目標3について)

タイトル	意見
農業体験	・学校や企業ごとに農作物を作る（体験する）土地や機会を作って農作業に触れる
	・農業体験などを増やすなど農業についてもっと関心の持てるイベントを増やす取り組み。
	・保育園等で高校生と一緒に農業体験。
商業施設	・商業施設が増えると良い。
	・玉名は有明海があり魚介類に恵まれています。熊本市へのイベントや地域への物産販売を身近なところでして頂いて、購入できればと思います。
食による企業誘致	・食をキーワードとした企業誘致（玉名の農産物を活用する為に、食品加工を行う企業の誘致に力を注ぐ。そのことで、玉名産物のブランディングを図る）
プロモーション	・玉名の観光・物産をアピールする場が欲しい。

(基本目標4について)

タイトル	意見
公共交通網の充実	・交通の利便性を全面に出すことで、周産期医療施設の設置を県や国と連携し、進めて行く。
	・JR玉名駅と新玉名駅の往復バス（既にあるのかもしれませんが）
	・JRの利便性を高め、玉名市に住んで通勤・通学に支障のない都市機能を十分に整備して欲しい（駐輪場、駐車場の増設、セキュリティの確保）
	・専大玉名高校の近くに新駅があればとても便利になる。
	・やっぱりバスで通学しているので、土日のバスを1時間に2本欲しいと思った。
	・子供がJRで通学していますが、数少ないバスも時には使っています。県道を通るバスの本数を、もう少し登下校時間に増やして欲しい。交通体系を充実して欲しいと思います。
賑わいづくり	・勉強が出来るカフェ的なスペースが欲しい。
	・玉高通りにリクエストしたりして、自分の好きな曲を流して欲しい。
	・玉名にも「博多どんたく」の様なお祭りのイベントがあれば良いなと思った。
通学路の安全確保	・自転車での通学等がもう少し安全に出来ないか。
	・玉名駅の横断歩道を渡るときに車が見えにくく危ないので安全にして欲しい。
循環型社会	・地域毎の廃品回収。
	・自ら行うボランティア活動（ごみ拾いなど）
コンパクトシティ	・人口減少社会でもあり、色々な施策においてコンパクトシティの考え方が必要。
新玉名駅周辺	・新玉名駅周辺に建物を増やしたり、イベントを開いたりして欲しい。
道路整備	・使い勝手のよい道路を増やして不要な道路は減らす。
景観づくり	・景観づくりを大事にして欲しい。

上下水道	・上下水道の整備について、同じ町内でも格差が大きいような気がしますので、再度見直しが必要なのかと思います。けど、現実、それを進めて行く方も検討してやっているの、なかなか難しいのかとも思います。
情報環境整備	・観光地や施設などで誰でも気軽にWi-Fiが利用できるようにする。

#### (基本目標5について)

タイトル	意見
子育て支援	・お母さん、育児活動をしている人に優しい取り組みや政策を実施し、移住・定住を募集する。
	・保育園へ気軽に預けられるようにする（今年度から土曜日に預けにくくなった）。
	・子供はこれからの未来を担うものなので真剣に将来、未来を見据えて、母、子供が過ごしやすく、この玉名に住んでよかったと思えるよう（家をたてるなら玉名と言えるような）取り組みを、行政にお願いしたいです。
高齢者支援	・認知症サポートなど受け入れ側の態度や伺う側の力量で結果が違ってきたりもする。地域差があって、関わり方の違いも知った。
	・高齢化社会では高齢者の意識を変えていくことが大切ではないか。もっと社会に貢献できるという気持ち、退職を迎える世代から認識を深める必要がある。
通院支援	・病院への長期通院が困難な方へ無料バスの手配。
医療費抑制	・国民健康保険が高く大変な思いをしてきました。仕方のないことですが、もっと若い方が住めるようにと思います。
事例調査	・少子化、高齢者、障がい者への取り組み、例えば他の自治体への視察。

#### (基本目標6について)

タイトル	意見
多世代交流	・玉名市にある学校と地域の人との交流（あいさつ運動や花壇の整備、様々な職業の方のお話を聞いたり、戦争を体験された方のお話、障がい者の方のお話を聞いたりする場を設ける。）
	・高齢者から若年層まで幅広い出合いの場作りと語り合いの場づくり。
地域交流	・農業合宿や漁業合宿など、長期休暇を利用した体験。
	・子ども会等がない地域で、地域の交流が出来る場、イベント。
公民館活動	・公民館での地域活動。
	・公民館活動。
男女共同参画	・間違った男女共同参画社会はやめてほしい。男らしさ、女らしさは仕方ないと思う。ホルモンの違いがあるので、男性は逆差別を受けているようだ。

#### 問4 本日の進め方や内容などについて、お気づきの点をご記入下さい

##### ○広報について

- ・前回よりメンバーの片寄りがあった気がしますが、何か理由があるのでしょうか。
- ・充実した時間でした。今回、子供の学校で知りましたが、もう少しアピールして参加人数を増やせたら良いのではと思います。
- ・議員や教職員、市職員など広く募集、参加を促してもよかったのではないのでしょうか。

##### ○時間管理について

- ・説明をもう少し端的に。グループの活動時間が欲しかった。
- ・スムーズに進行し、良かったと思います。
- ・時間内開始、終了ができる嬉しいです。
- ・終わりが少しオーバーしていた。

- ・メインのファシリテーションの時間が長すぎる。そのため、ワークショップの時間が有効に取れていない様に感じた。

### ○企画・運営について

- ・どのテーマにも属して、又は属さない総合テーマ（その他の基本目標）も必要かと思いました。
- ・全テーブルに発表の機会を。
- ・次回は、もう少し具体的にしたほうが良い。
- ・さわりだけの話し合いならちょうど良いかもしれないが、詳しく話し合うには短い。
- ・グループの分け方にももう少し工夫が欲しいと思いました。前もって案として分けておく（男女別、年齢別）。
- ・意見の吸い上げが不十分に感じた。枝葉の部分に重要なことが含まれていたと思う。
- ・KJ法（情報をカード化し、同じ系統のものでグループ化することで整理・分析を行う方法）のやり方にも少々工夫が必要だと思いましたが、年齢別でもあり、やはり難しいでしょうか。

### ○感想

- ・特にありません。ありがとうございました。
- ・年代の違う人と話をするのは滅多にないので良かったです。
- ・総合的にはとても良かった。
- ・思ったより時間が経つのが早く、面白く過ごすことができました。時々テーブルに声かけに来て頂いて安心しました。ありがとうございました。
- ・玉名の知らないことを知ることが出来て、とても勉強になった。
- ・若い人の参加がありよかった。策定委員会においても活用されたい。
- ・みんなで話し合いができる時間があってよかった。
- ・話し合っていく中で、色々な年代の人と都市づくりについて意見を出せて良かった。自分は人見知りであまり話せないんですけど、とても楽しかったです。
- ・話し合いのテーマも分かりやすかったので、たくさんの案を出すことが出来た。
- ・初めて出会った人とも楽しく交流し合いながら、自分の意見を深めることが出来て本当に良かった。
- ・初めて参加しました。玉名市外の住民ですが玉名のことをよく知る機会となりました。
- ・初めて会った人たちでも活発に議論できてとても楽しかった。
- ・年齢も職業も違う方々と共通の話題で語り合えた時間は貴重でした。娘にも参加してみたいなと思いました。
- ・年代によって考え方が違うということを実感しました。もっと、若い年代の人達とも話をして意見を聞いてみたいです。
- ・内容が被ることが多かったがとても良かった。今後、これをどう生かしていくかです。
- ・年の差があっても話しやすかった。
- ・中学生、高校生、大学生が参加しての話し合いは大変勉強になりました。有難うございました。
- ・自分の知らない玉名の話がたくさん聞けたので良かったです。
- ・様々な年齢層の方々とお話が出来て良かったです。もっと具体的に話し合うには定期的に職種ごとにディスカッションできるといいなと思いました。また、日々思っていることを言うだけでなく、この場で解決できることは解決できると「また来ようかな」と思う方も多かったです。
- ・今回、同じ班に中学生が加わってもらったが、考え方がしっかりしていて素晴らしかった。このような機会を多方面で企画してもらい、子供たちから年寄りの方まで意見を出し合う場作りを期待します。



- ・この内容を生かして欲しいと思うばかりです（もう、分かりきったことを言っている部分もありますが）。
- ・今日のような取り組みはとても良いと思う。市民参加型の行政が必要だ。市民を巻き込む行政運営を。玉名市職員の皆様、ご苦労さまです。今後も頑張ってください。
- ・お疲れ様でした。
- ・1度だけではもったいないので、2回目、3回目と開催されると良いなと思いました。

#### ○その他

- ・菊池川上流地域での自然保護団体がもっと活躍しているようなので、行政からもっとバックアップして人材に活躍してもらった方が良いのではないのでしょうか。